

## ① 先生が子どもに教えたいと思った事がお子様に伝わったと思いますか？

- ・ 自分が自由に発想した言葉からものをつくる事は、形が作りやすい作りにくいにはあったかもしれませんが楽しく集中して作ることができていました。ものを作る難しさや音の出る楽しさは伝わったと思います。
- ・ まず子供達の興味の引かせ方がさすが上手だなあと思いました。子供達が先生の「スゴイ！」「おもしろいね～」の言葉に反応して更にスゴイ！おもしろいを考えている様に見えました。きっと先生の言葉を逃さず聴こう！と思って全て吸収したと思います。
- ・ 雰囲気がとても自由な感じで子ども大学にとっても興味を持ってくれると思います。
- ・ 学校ではテーマがあり同じものを作ることが多いのですが、今回は自分だけの物作りということで自由にのびのびと作っていたようにおもいました。先生の自由な感じが伝わったようで楽しそうでした。
- ・ 子供全員が夢中に取り組む姿が、後ろから見ていてほほえましく見えました。物にとらわれず決まりなどなく自由でした。子供達の懸命な姿に教えたい事は伝わっていると感じました。
- ・ 石原先生は子供の心をつかむのが大変上手に思えました。先生の言葉は十分子供に伝わったと思います。
- ・ もの創りには型にはまらない自由な発想が大事だという事が良く伝わったのではないかと思います。
- ・ 「発明」が自分の好きな言葉から派生して「楽器」になっていく。子供たちの目がキラキラして楽器を作っていく姿は普段、学校や塾では見られないものでした。
- ・ もの作りに何をしてもいいということも表現の一つとして理解出来たのではと思います。
- ・ 子供達の興味の持たせ方がとても素晴らしいと思えました。発想する事の面白さが伝わったと思います。
- ・ 発想の楽しさ、雰囲気の良さ等とてもよく子供達に伝わったと思います。
- ・ 形容詞（イメージ）＋名詞（好きな物）を音の出る物で形にする。もしかすると子供に主旨はなかなか伝わらなかったのかもしれませんが。但しとても楽しい授業でした。
- ・ 作ることに夢中で先生の考えは伝わったのでしょうか。家に帰って聞いて見ます。それとも変に聞かない方がいいのでしょうか。娘が何かを感じていれば、それで十分でしょうかね。
- ・ 「自分が書いた言葉のものを作るとは思わなかった」と子供が言ってました。これも教授の作戦なのでしょう。すっかりだまされていました。細かい説明はあまりありませんでしたが作品を作り始めるとほとんどの子が意欲的に取り組んでいたのに驚きました。
- ・ 難しい事を言わず楽しく想像・創造させて下さったと思います。
- ・ 自分で思い描いた物を創り出す楽しさ、難しさ、喜びを色々感じてくれたのではないかと思います。果たして思い描いた通りにできたのかどうか気になるところです。一つ気になったことがあります。石原先生は普段学生さんに何を教えている方なのでしょうか・・・??
- ・ みんな楽しそうに発明品を作っていました。十分に伝わったと思います。
- ・ 物を作り出す時は固定観念にとらわれない自由な発想を持てば、おもしろいものが自然に出来上がっていくということが体験を通して理解出来たのではないかと思います。
- ・ しっかり伝わったと思います。しかしとても楽しくもありまた難しかったと思います。「難しいテーマを楽しく取り組む」ことや自分自身の想いでもの造りし形にする充実感、達成感はしっかり伝わったでしょう。“やられた”という感じです。
- ・ 自由な発想でものを作る事の楽しさが伝わったと思います。学校の授業では、なかなか出来ない事を教えて頂いたと思います。
- ・ 子供達はとてものびのびとしていて、すごく楽しみながら授業を受けていました。先生も楽しんで教えて下さっていたので良かったです。感じ取るものは多かったと思います。
- ・ 自分が思いついた言葉からイメージをふくらませて形にしていく創造の楽しさがよく伝わったと思います。
- ・ 身近にある物を使って自分が発明家になり色々な物が作れる事が伝わったと思います。

- ・ 伝わったと思います。きっと家でもチャレンジしてみよう。
- ・ 自由な発想を誘う先生の言葉や話しかけで子供達の気持ちがほぐれ無理なく製作に移って行けたと思います。
- ・ 半分くらいは分かったのではないのでしょうか。もともと、物を作り出したりする事が不得意なのでこのような経験から少しでも何かを感じてくれたらと思いました。
- ・ 第一回目の授業にしてはピッタリです。作る楽しさ、音の出る楽しさ、リズムに合わせて皆で合奏した時は色々の音色を楽しめました。ただもう少し時間が欲しかったです。

## ② 先生の話す速さや言葉は、ちょうどお子様達に理解出来たと思われませんか？

- ・ やさしい言葉でゆっくり話していただいたので十分理解できたと思います。
- ・ 先生が子供達の間をまわってマイクで語りかけながら授業を進行して下さるのでそれが例えになって子供達には分かりやすかったと思います。
- ・ 楽しい時間を過ごせたと思います。
- ・ 次郎先生のキャラは子供達にすぐ受け入れられたと思います。話す速さや言葉も子供達に理解しやすかったと思いますし、とても楽しい授業でした。
- ・ たぶん息子は先生のとりにこだと思います。
- ・ 石原先生の話は、子供と保護者に大変わかりやすい。話の内容や言葉もハッキリしていて安心出来ます。
- ・ ゆっくり、はっきり、おもしろく、子供を惹きつけるお話の仕方でとても良かったと思います。
- ・ 教授の言葉に子供達がすいこまれていく様子が、見ていて親として、また会社で講師をするのに役立ちました。
- ・ 例えもわかりやすく良かったと思います。ただたくさんの言葉を考えさせた中で一つだけ書かせるという指示は難しいかもしれません。いくつも考えさせてその中の一つを丸で囲ませるなどの方法良いと思います。
- ・ 自由な雰囲気、つい引き込まれる話術はさすが！です。十分理解出来たと思います。
- ・ 声のトーンや内容など、大人が聴いてもわかりやすく聴きやすかったです。一人で話すのではなく皆と話している様子がとても見ていて良かったです。
- ・ とても親しみ易く、おもしろい言葉で子供達を魅了した先生でした。子供達の理解度は高いと思います。
- ・ 親しみやすい先生で良かったです。パパみたい・・・(失礼でした！！) おにいちゃんみたいで。
- ・ ユーモアのある話し方で子供があきずに話を聴くことができたと思います。
- ・ テンポ良く、明るくわかりやすい言葉遣いでした。
- ・ お話しされるスピード、声のトーン、話す内容とも子供達の心を惹きつけるものだったと思います。
- ・ ふざけた感じに聞こえますが、はっきりとした口調でお話しをしていただけて子供達には解りやすかった。
- ・ 先生が自分のキャラクターを子供達によく表現してくれていたのも、子供達も近づきやすくて楽しい授業になっていました。声の大きさや言葉はもちろん、全てに表現豊で子供達も理解しやすかったと思います。
- ・ 話す速さ、声質、大きさ、話し方・・・全てピッタリです。学生と同じ目線であつ、「そうだね」(同意)「おもしろいネ！！」(感想)・・・先生が学生との距離を積極的にちぢめてくれる姿が学生の心を引付けていたと思います。すばらしい！！
- ・ とても親しみやすく分かり易い言葉や表現を使って授業をして下さったので良かったと思います。理解しやすく楽しく学べたと思います。
- ・ 子供の興味をひく子供の目線にたった話し方でとてもわかりやすかったです。
- ・ 子供が興味をもつユニークなトークで楽しく聴くことができ話す速さも分かりやすく良いと思います。
- ・ 話し方、声の大きさはとても分かりやすく子供を(大人も！！)惹きつけたと思います。フランクな雰囲気の先生で、子供達が大学の先生を身近に感じる事が出来たので第1回目にピッタリでした。

- ・ 親しみ易く、理解出来たと思います。
- ・ 理解出来たと思います。初めての参加で緊張している子供にとって今回の石原教授のキャラクターは斬新で、うけたと思います。
- ・ 大きな声で子供に視線を合わせてくれ、大変理解できたと思います。笑いながら語りかけられると子供は嬉しいと思います。(固くならず)

### ③ 自身で印象に残った事や新たに発見した事がありましたか？

- ・ 漠然とした所から何かを作り出す手がかりの生み方がわかりました。先生の否定しない指導の仕方を是非がんばって実践しようと思いました。
- ・ こんなにカジュアルでお兄さんみたいな大学の先生もいらっしゃるんですね。
- ・ 私自身学ぶ楽しさを思い出し、子供にも自分の好きなこと、興味のあることを発見して欲しいと思います。
- ・ 子ども大学の校歌を歌うことに驚き笑いました。また自分で想像した物を現実にするということは料理以外ではあまりないので、いつでも自分はクリエイターになれると思いき嬉しかったです。私もクリエイターじゃん！！
- ・ 子供に対しての先生のご様子が、決して否定的な感じがせず全て認めるという気持ちがあふれていた様に思えます。自分の息子に対する姿勢を改めてふりかえり・・・反省です。
- ・ 大人になり会社に入って何十年も経つとみんな同じ様な感性の人間になるのに子供はいろいろな発想をするので面白いです。(それぞれみんな違う作品が出来上がっていました。)
- ・ カードに言葉を書かせる時に最後の一人まで待ってあげる姿勢が素晴らしいと思いました。
- ・ 「楽器」を作りだすのに、子供達自らどんどんはじめていく姿をみて「作る」ことは指示するのではなく好きな言葉から始めることによって自主的に進めて行くのが近くで見ているこちらまで楽しくなりました。
- ・ 時間設定がちょうど良いと思いました。あれこれ試せて面白そうでした。
- ・ 子どもが「やってみよう」「やりたいなあ」と思う気持ちをいかに引き出すことが大切であるか再認識しました。日頃から子どもの能力を無理に伸ばそうとするのではなく、自然と伸びる芽を親が摘み取らない様に心掛けているつもりでしたが、今日あらためて自ら伸びる力を子どもは持っていると感じました。親としては水であり肥料であり太陽として暖かく愛情をふりそそぎたいと思います。とにかく楽しくやることが一番！！
- ・ 一つの単語でも声色や音量の出し方によって伝わる重みが変わっていくのがとても興味深かったです。廃材を貸し与えるとの一言で皆楽しさが倍増したと思います。スタッフの方の声かけや対処の仕方などフレンドリーで緊張もなくなったと思います。
- ・ ビート、ポップ感の有る斬新なバックミュージックの中の授業は、これまでの子供大学の中の授業とは趣が異なる内容でしたがとても楽しく時間が過ぎました。子供達の表現力の豊かさや創造力の奥深さをあらためて確認できました。
- ・ 材料を準備することを知らなくて出席し不安そうでしたが、スタッフの方々に準備していただいたもので作ろうとする姿をみてホットしました。家庭ではついついまわりの大人が何もかも用意しがちですが自分の力や、工夫で何とかする知恵も必要なんですよ。これから少しずつ子離れしなくてははいけませんね(ちょっと大きですが・・・)
- ・ 間違えてもいい、出来なくてもいいと言われると子供は頑張ろうとするのだなという事を学びました。
- ・ うちの子供は普段から廃材を使って工作をすることが大好きです。学齢が上がるにつれそういうことに費やす時間が減ってきたように思います。夏休みを前に時にはこのような時間をたっぷりあげられたらと思いました。後ろから見ていて集中している姿がとても印象的でした。
- ・ 自由な発想を言葉にして、形にして、人に伝えるということは自分は苦手なので、子供には今日の経験を

大切にしてもらいたいと思います。

- ・ とかく何かを作る時は、考えすぎて何もできなかつたりする事が多いですが、発想を変えるとポンポンとアイデアが生まれてくることに感動しました。
- ・ 創造力のトレーニング方法を教え授けていただき感謝します。小生も創造力を必要とする職に就いていますので試してみます。まずは今日のテーマ（自身の）「音の出る、ぼや〜あとした雲」から、家でチャレンジしてみます。
- ・ 先生の“待つ”姿勢納得です。芸術や“ものづくり”は、せかしてはダメなんですね。
- ・ 大人になってしまうと決まった色や形にとらわれてしまいましたが、子供の自由な発想や創造力には限り無い可能性がある事を改めて確認できました。大人がつぶさない様にしたいです。
- ・ 何を書いてもどんな方法でも良いという事を繰り返し話されていて、自由にのびのびと子供の創造力を伸ばしていく授業が育児の参考になりました。
- ・ 石原教授のキャラクターが最高でした！ Good 子供の発想は奇想天外です。
- ・ お金や時間をかけなくても身近には子供をひきつけるものがあるのだと思いました。
- ・ 作る時間が長かったけれど集中が途切れることなく子供達は作り続け、ゲーム世代の子供達も「無から何かを作れるのだな、良かった」と安心しました。また創造性が豊で安心しました。
- ・ 加齢と共に感動も発見も、まして勉強しようという気持が薄くなるのに久しぶりに興味がそそがれました。学生さんも子供達のために機敏に動いてくれ、指導してくれ感心しました。

#### ④ その他に感じたことを自由に書いてください。

- ・ 子供は図工が好きなのですが、いつもアイデアがなかなか浮かばず悩むことが多いのでこれを機に更に図工が好きになってくれて家に作品があふれるのを楽しみにしています。
- ・ 「学長のあいさつ」を一番後ろの席で聞いていましたがマイクが悪いのか全く何を言っているかわかりませんでした。
- ・ これから1年間とても楽しみです。
- ・ 私が子供の頃にもこの「子ども大学」があれば行きたかったなあとと思いました。そうしたら視野が広がり今とは違う自分がいたと思います。学校の先生に大学進学を勧められたのに、バブルの時で進学せず就職してしまいました。大学にいけばよかったです……。子ども大学で私も楽しく視野を広げさせてもらいますね。最後に子供達の楽器演奏の時「ジュリアナ東京」を思い出しました。（バックの曲で）
- ・ みんな歌ってないので校歌のコーナーは要らないです。石原先生の話は大変分りやすい。（大学の授業も人気があるのでは・・・）授業中に流れていた効果音や音楽も楽しい。
- ・ まさに「学ぶ楽しさ」を教えていただいたとても良い授業でした。“子ども大学かわごえ”に入学することができ本当によかったです。
- ・ 親の私も教授の言葉を通して「発明」とか「クリエイター」の意味がわかったような気がしました。これから1年間の授業が楽しみです。スタッフの皆様是非頑張ってください。
- ・ 初めて聴く校歌は最終的に全員で歌えるようになるのでしょうか。ただ聴き流すだけではもったいないと思います。
- ・ 普段子どもに対してあれはダメ、これはしちゃダメと制限ばかりしていたと反省。次郎先生は いいよ、いいよ、何やってもいいよと肯定的に子どもに接していたのを見て自主性や、やる気を引き出しているなあと感じました。我が家でも次郎ぼく実践してみようと思います。
- ・ 廃材を利用した製作の時の音楽が少し大きかったように思います。しかし石原先生の子供達を惹きつけるマイクパフォーマンスはととてもすばらしくキャリヤの差を感じました。親も参加できれば面白いです。今日は1日ありがとうございました。

- 他の授業では、特に難しい講義の時は寝ていたり、先生の話しを聴いていない子供も散見しましたが、石原先生の授業では皆生き生きと課題に取り組んでいました。一方的に先生の講義を受けるだけでなく自発的に課題に取り組む授業はとても良いと思いました。今後も子供達でグループディスカッションをしてグループで発表し合う様な授業も面白いと思います。
- 川越市のはじっこの小さな小学校に通う娘です。社会勉強になればと思い参加させていただきました。まわりが知らない子ばかりで少しとまどっているようですが、これから1年間少しでも成長してくれればと思っています。
- 会場が変更になった事を知らずにとまどってしまいました。作品を発表する時間が少なくなってしまったのは残念でした。
- 先生がにこやかに語りかけてくださると子供達からも笑顔がこぼれます。小学校の授業ではなかなか見られない光景です。
- 今回初めて子ども大学に参加させていただきました。入学式で学長さん、ご来賓の方々のお祝いの言葉を聴いて感じたことがあります。最近、年頃のせいなのか色々なことに興味を持つということが以前に比べ少なくなったように感じます。子ども大学の1年間を通じて色々なことに感心を持ち少しでも将来の希望につながるような何かを見つけてくれたらなと思っています。また石原先生の授業が受けられるといいなと思っています。
- 作業時間中も学生さんたちのご協力や先生が子供達の様子を見て回っていただき、とまどっていきそうな子どもに声かけしていただいて雰囲気が良かったと思います。
- こんな世界もあるんだという発見を子ども達にどんどんしてもらって自分の希望する将来の進路を早めに見つけて欲しいです。そういう意味でも子ども大学は、子ども達にいろいろな体験、発見によっていろいろなチャンスを与えてくれるすばらしい学校だと思います。
- 最後の終わり方がグダグダでもったいないと感じました。
- 入学式も「子どもの目線」にたったもので、祝辞もとてもよかったです。スタッフの方や学生さんのご協力のおかげで子どもがこの大学で学べることに感謝しています。
- 大学という初めての場所で初めての授業とは思えない光景だったと思います。子ども達はとても自由に楽しく学んでいる様子でした。学校では教わる事の無い事を体験出来て良かったと思います。今日、参加する前は不安な気持ちが少なからずありましたが今後は安心して授業に出る事が出来ます。ありがとうございました。
- モノの製作に集中し過ぎていたのもう少し楽しいトークが聴きたかった。大学っぽい講義はこれからかな
- 普通の教室での授業とは全く違った自由な雰囲気のなかでの授業は、新鮮でとても楽しい時間だったと思います。私も二十年前のキャンパスライフを思い出しながら楽しくなりました。(笑)「やらされている」感が無く自主性を持って取り組める授業だったと思います。
- 製作中のBGMが大きすぎたと思います。最後の合奏の時も個々の楽器の音が聞こえる位のボリュームが良いと思います。
- 大きい音楽が鳴っている中で製作する事にビックリしました。他の雑多な音が聞こえない分集中力が湧くんですね。
- 子ども大学かわごえがある事、今年初めて知りました。なぜ？どうして？が子どもだけでなく大人にも伝わり早く知って入学させたかったです。我子が目を輝かせて授業を受けている姿はこちらも嬉しいです。